

「魅力ある地域づくり」を推進する活動

	事業名	団体名	実施地	実施予定日	助成決定額	事業概要
1	長久さくら祭り	長久まちづくりクラブ	大田市	4月13日	¥ 500,000	大田市長久町の三瓶川土手沿いにある桜並木を町内外の人にも広く知ってもらい、町のシンボル及び桜の名所として活用を図る交流イベントを開催する。ウォーキング会をはじめ、地元の子ども神楽団やサークルのステージ、各団体女性部等による自主企画出展と大田浄化センターの見学会を実施する。地元グループの掘り起こしを行い連携を深め、今後の地域活動に活かす。
2	春に謳 ^{ウタ} う作品展	出雲プリコラージュの会	出雲市	4月4日～4月7日	¥ 420,000	「謳」をテーマに、パッチワークキルト、日本画、ロマンドール等の作品展を開催する。会員が制作したパッチワークキルトや平田一式飾の合同作品をはじめ、県内・県外の作家の作品を数多く展示するほか、パッチワークづくり等を体験するワークショップも実施し、鑑賞のみではなく、参加者の交流の場を設ける。ものづくりを通して、刺激を与え合いながら、地域で生き生きと暮らしていくことを広く提案する。
3	体験しよう、韓国の伝統韓 ^{ハン} 紙 ^ジ 工芸	在日本大韓国民団 島根県婦人会	松江市 浜田市	5月17日 5月18日 10月26日	¥ 500,000	韓国の伝統工芸のひとつ「韓紙工芸」について学び、作品づくりを行う講座を松江市・浜田市で開催する。完成した作品は10月開催予定の多文化共生市民交流会「マダン」で展示会を行うほか、韓紙と和紙工芸の体験講座及びファッションショーを実施する。韓国と日本の豊かな伝統文化を広め、理解を深める機会とする。(韓紙…楮(こうぞ)から作られた紙で、韓国独自の流しすきによって作られる、丈夫な紙のこと)
4	2013木綿街道くらしよっ ^ん 酒石橋	平田商工会議所女性会	出雲市	6月	¥ 500,000	古い町並みを今に残す木綿街道の一角にある旧石橋酒造において、“Women・Lifeファッションショー”をはじめ、オペラ、ジャズコンサート、ライブペイント、子ども神楽等のほか、地元高校生によるお茶席や地元出身の絵画展、山野草展等多彩な催しを実施し、幅広い交流を行う機会づくりとする。地域住民と市内外の人たちと交流を深めることで、地域の活性化と振興を図ることを目指す。
5	映画「ふるさとがえり」自主上映会	浜田を盛り上げる会	浜田市	7月	¥ 370,000	少子高齢化が進む島根県西部では、若年層を中心とした生産年齢層の定住がまちづくりの大きな課題である。映画「ふるさとがえり」は、生まれ育った場所への「郷愁」と「地域社会のつながり」をテーマとして制作されている。この映画の上映により「ふるさと・浜田」で心豊かに育まれている子どもたちの「ふるさと」を大切に思う気持ちを涵養し、定住促進への一助としたい。
6	中高年いきいきづくり	さんぴーの健康サークル	出雲市	4月～平成26年3月	¥ 120,000	心身ともに豊かな老後を共に生きる地域づくりをめざし、「健康」をテーマに、誰もが気軽に集い、楽しみながら体験できる軽運動や調理教室、公開講座等を開催する。自分やまわりの人たちにも役立つ知識を習得し、学び合い、教え合いながら交流を深めることによって、安心して暮らせる地域づくりの一助としたい。

「男女共同参画社会づくり」を推進する活動

	事業名	団体名	実施地	実施予定日	助成決定額	事業概要
7	女性のためのスキルアップ! パソコンスクール	特定非営利活動法人山陰MORE	松江市	4月～6月	¥ 50,000	再就職を目指す女性及び就労中の女性を対象にしたパソコンの基礎講座を開催する。就職の際、求人条件としてパソコン操作を求める企業が増えており、日々の業務で書類等を作成するのにパソコンは欠かせないものとなっている。様々な理由から通常のパソコン教室に通えない女性たちに基礎から学ぶ場を提供し、希望にそえる内容、時間帯を工夫するなどして、しっかりとした技術習得を目指す。
8	男女共同参画社会を推進するための種まき～こどもに絵本で伝えよう自分らしく生きること～	島根県雲南市男女共同参画サポーター	雲南市	4月～平成26年3月	¥ 310,000	昨年度に引き続き、オリジナル啓発絵本の制作に取り組む。試作品について、関係機関(市、大学、高校等)との意見交換会や子ども・保護者・教職員を対象にした読み語りの会を実施し、感想や意見を取り入れ再編集する。有識者の監修を経て完成した後は、雲南市男女共同参画セミナーで披露するほか、市内の保育所～小学校等に配付し、読み語り事業を展開していく。
9	男女で学ぶ「整理・収納術」	邑南町男女共同参画サポーターの会	邑南町	5月	¥ 100,000	男性は仕事、女性は家事といった性別役割分担意識をなくし、男女共同参画社会を築くことが大切であると考え。そこで、町内の60歳以上の男女を対象に、生活をしていく上で役立つ整理・収納術を楽しく学ぶ講座を開催し、お互いの意識を見直すきっかけづくりとする。また、講座をとおして豊かなシニアライフを過ごすためのヒントを探り、誰もが自立した生活が送れる体制づくりをめざす。
10	多伎地域男女共同参画フェスティバル2013「いま 地域の防災を見つめ直そう!～地域住民みんなが安心して暮らせる地域の推進」	多伎地域男女共同参画フェスティバル2013実行委員会	出雲市	6月23日	¥ 310,000	東日本大震災を教訓に、自然災害を考える講演会と小中学校の児童生徒による作文発表のほか、被災地のパネル展示会を開催する。日頃の防災対策をはじめ、災害発生時から避難所運営、災害復興において男女共同参画の視点を持つことの大切さを考える機会とする。また、この事業をとおして地域住民と一緒に安心安全な暮らしを目指すことを再認識し、繋がりを深める会としたい。

「次代を担う人づくり」を推進する活動

	事業名	団体名	実施地	実施予定日	助成決定額	事業概要
11	東日本大震災報告会 「あの時、石巻市立大川小 学校で何がおきたのか」	ウルトラの母の会	浜田市 邑南町	5月3日 5月4日	¥ 350,000	東日本大震災がもたらした津波によって、全校児童の約7割が犠牲となった宮城県石巻市立大川小学校の出来事を検証し続けているNPOここねっと発達支援センター理事長佐藤秀明さんと元大川小学校の保護者から、当時の様子や現在の状況、取り組みを聴く会を開催する。対立ではなく事実を把握し、二度と同じ事が繰り返されないよう大人の役割を真剣に考え直し、子どもの安全を考える機会とする。
12	子どもと生の芝居を観る 会 社会教育功労表彰受賞記 念公演	子どもと生の芝居を観 る会	飯南町	6月	¥ 210,000	平成3年の発足以来22年間、飯南町でプロの劇団による人形劇や演劇、音楽劇等、生の舞台芸術にふれる感動を届けてきた。昨年この活動が町に認められ、社会教育功労表彰を受けたことを記念して、例年より規模を拡大した記念公演を開催する。あわせて、若い世代の会員増員を図り、子どもたちが感性を豊かにし、創造性を育むための優れた舞台芸術に出会う鑑賞事業の継続に努める。
13	「子どもの人権」講座 ～自分らしくシアワセに生 きる～	特定非営利活動法人 ほっと・すぺーす21	出雲市 安来市 雲南市 知夫村他	6月～8月	¥ 500,000	「子どもも『共に』今を生きるパートナー」をキーワードに、児童・生徒、親・地域のおとなをそれぞれ対象にした講座を県内9箇所で開催する。子どもを取り巻く環境や命の問題(いじめ、児童虐待、DVが子どもへ及ぼす影響など)を考え、子どももおとなもひとりの人として尊重し合い、誰もが自分らしく生きる社会をめざす意識づくりを講義とワークショップをとおして学ぶ。
14	次世代を担う子どもたちが 探る「目指す！未来の社 会人とは～フォーラム開 催」	特定非営利活動法人 ユースネットしまね	松江市 出雲市	7月～9月	¥ 310,000	次世代を担う子どもたちを対象に、キャリア教育(講演・グループワーク等)や販売・サービス・福祉関係の職場体験をとおして、自分が将来イメージする社会人になるために何が必要であるかを学び探っていく。実践研修後は、インターネットラジオのほか、フォーラムを開催し、子どもたちに自分の意見や発想を発信する機会を設ける。フォーラムで発表する際の資料をつくる研修会も実施する。
15	地域の匠に学ぶ「ふるさと 道場」	長寿大学卒業生会「ふ るさと道場」	美郷町	7月23日 10月2日	¥ 100,000	豊かな経験を持つ高齢者の知識や技術を次世代に伝承することを目的に、小学生と中学生を対象に、銭太鼓づくりと郷土料理の調理実習を行う。銭太鼓づくりでは、制作、演技指導を受けた後、成果を披露する発表会までを行い、地域住民とふれあう場をつくる。また、両事業とも記録写真の展示会を開催し広く地域の方に報告する。一連の事業をきっかけに、異世代交流事業として展開していきたい。
16	子どもと学ぶ学校図書館 活用セミナー	学校図書館を考える会 いずも	出雲市	7月～8月 11月～2月	¥ 160,000	出雲市内の小中学校に学校司書の配置を促進する一環として、学校図書館活用教育の第一人者である講師を迎え、次世代を担う子どもたちに必要とされる思考力・判断力・表現力を高める読書活動や学校図書館の活用方法等について、子どもとおとなが共に学ぶセミナーを開催する。学校図書館を活用する学習の意義や方法、司書の必要性について「見える化」し、理解と活用の普及を図る。
17	舞台「夏の庭 - The Friends」に学ぶ～いのち・ 仲間・家族～	特定非営利活動法人 おやこ劇場松江セン ター	松江市	9月23日	¥ 500,000	心の傷を背負って生きている老人と子どもたちのひと夏の関係から、生きる(命)ということをテーマに子どもたちの心の成長を描いた舞台劇の鑑賞会を、団体発足40周年事業に位置づけ開催する。運営に主体的に携わる小学生から大学生を含めた実行委員会を結成し、準備や当日運営をはじめ、作品の内容を深める事前事後ワークを行う。運営の参画を通して、子どもたちが成長できる機会を創出する。

18	地球のステージinいずも	地球のステージ応援団 いずも	出雲市	11月15日	¥ 430,000	国際医療救援活動を展開してきた医師の桑山紀彦さんが案内役となり、世界の紛争や災害、貧困の地の子どもたちの現状を映像と音楽、語りで伝える「地球のステージ」を開催する。また、東日本大震災で宮城県において桑山医師自身も被災しながらも支援活動を行っており、その体験や出来事など、現地の今を伝える「震災篇」を組み込んだ構成とし、震災復興に対する理解と意識を深める機会とする。
----	--------------	-------------------	-----	--------	-----------	--

「水と緑豊かな環境づくり」を推進する活動

	事業名	団体名	実施地	実施予定日	助成決定額	事業概要
19	森林とくらす自然塾～お茶わん一杯のごはん～	樹冠ネットワーク	江津市	5月～12月	¥ 500,000	自然を利用した先人の知恵を学ぶために、3年がかりで改修した中村家旧郷蔵(江戸時代飢饉対策のための公の蔵)を会場に、一杯のご飯を食べるまでに必要なプロセスを、森林に生かされていた時代の生活の一コマを再現し楽しみながら学ぶワークショップを開催する。ゆっくりと物づくりをしながら、現代のライフスタイルを見つめ直し、先人知恵や自然環境について考える機会とする。

助成決定 件数	助成決定額 合計
19件	¥ 6,240,000